

次世代モビリティ社会実験の実施について

1 事業目的

将来的な地域公共交通のあり方を検証するため、区内循環バスの北東部ルートエリアを中心に、利用者からの申込に応じて、最適化したルートを走行するAIオンデマンドバスを運行する実証実験を行う。

本実証実験を通じて、デマンド型交通に対する受容度を調査するとともに、区民の移動実態を把握する。

2 事業概要

※ 詳細は、別添「次世代モビリティサービスを活用した社会実験」実施計画書案（概要）のとおり

(1) 実施エリア

八広・東墨田・立花 ※エリア外停車場所として押上駅前を予定

(2) 運行形態

道路運送法第21条許可に基づく運行（実証実験）

（一般乗用旅客自動車運行事業者（プロポーザルにより選定）による乗合事業の実施）

(3) 実施時期・期間

令和4年2月～3月（2か月）

(4) 運行時間

午前10時～午後6時30分

(5) 車種・台数

9人乗りワゴン車・2台

(6) 運賃

200円（子ども100円）

(7) 乗降場所

公共施設・公園・病院・診療所等 約60か所

(8) 予約受付方法

専用アプリ又は電話による受付

3 今後の予定

9～10月 実施準備（事業者募集・選定、事業実施許可申請）

11月～ 区民向け周知開始

2～3月 実証実験実施

4 その他

本事業は、MONET Technologies 株式会社（千代田区丸の内三丁目3番1号 新東京ビル4階）及び（株）浜野製作所（墨田区八広四丁目39番7号）との間で締結した「次世代モビリティサービスに関する連携協定書」（令和3年4月27日）に基づき、実施するものである。